

指 摘 事 項 回 答 書

委員会 ・ 部会 第 回	日時	平成 年 月 日 時 分 ~ 時 分	出 席 者	申請者	
	場所			評価員	
件名					
提出資料					
指摘及び検討事項（質問も含む）		回答及び処置		備 考	

指摘及び検討事項（質問も含む）	回答及び処置	備 考

記載例

指摘事項回答書

次回の部会までに指摘事項回答書をまとめて3部ご提出下さい。
 また、指摘事項回答書は部会にて評価員が確認させていただきます。
 指摘事項回答書は、最終委員会及び最終版にも提出して頂きます。

委員会 ・ 部会 第1回	日時 平成 年 月 日 時 分 ~ 時 分	出席者	申請者	会社 事務所
件名	ビル新築工事			委員 委員
提出資料	1 - 0 委員会指摘事項回答書 1 - 1 に関する検討書 1 - 2 に関する検討書			
指摘及び検討事項 (質問も含む)		回答及び処置		備考
・柱と梁の降伏耐力比はどの程度になっていますか。 ・梁の曲げ耐力はどのようにして算定していますか。 ・ mm の角型鋼管はどここの部位に使用しているのですか。 ・上部構造、基礎構造、隣地境界等の相互のクリアランスを、図面上明確にしてください。 ・フェールセーフ機構は設けていますか。 ・積層ゴムアイソレーターの大変形時の沈み込み量はどの程度ですか。		・梁降伏型となっていますが、数値としては次回部会にて報告します。 ・フランジのみで算定しています。 ・耐震間柱まわりに使用していません。 ・了解しました。 ・設けていません。 ・沈み込み量は mm 単位の变形であり、現在設けているクリアランスが上下方向に mm であることから、衝撃(接触)は起こらないと考えています。		追加資料 1-2 P53 設計説明書

会社名及び出席者の氏名

委員会の場合は、委員長 他 名

箇条書きでなく、具体的に文章(口語可)でご記入下さい。
 質問者の氏名は不要です。

どの資料のどこを見れば良いかわかるようにご記入下さい。

回答は全ての検討事項等に対してご記入をお願いします。(検討します。等でも可)